教育文化学部アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

◆育てる人間像

教育文化学部では人間存在をめぐる現代的課題を総合的に探究し，教員および新たな生活文化の創造を担う人材を育成します。

［学校教育課程］

●求める人物像

多様な教育的諸課題に対処できるように，豊かな人間性と専門的知識・技能，幅広い教養を基盤とする実践的な指導力を備えた教員を目指す強い意志のある人を求めています。

〈初等中等教育コース〉

●求める人物像

1．学校の教員として働こうとする強い意志のある人
2．児童・生徒に対する理解と教育に強い情熱を持つ人
3．小学校の全教科等に関する幅広い理解と一つ以上の教科（国語，社会，数学，理科，英語，家庭，音楽，美術，保健体育）における高い専門性によって，学校教育のさまざまな課題に積極的に取り組もうとする意欲のある人

※入学前までに修得すべき具体的な内容

国　　語－国語を適切に表現し的確に理解する能力，伝え合う力，思考力・想像力と，言語文化に対する関心および国語を尊重する態度
地歴・公民－日本および世界の歴史と生活・文化の地域的特色についての理解と，国際社会で主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する公民的資質
数　　学－数学の基本的な概念や原理・法則についての体系的な理解と，それらを活用し，数学的論拠に基づいて判断する態度
理　　科－自然の事物・現象に対する関心や探究心と，そのために必要な科学的に探究する能力と態度，および，自然の事物・現象についての理解と科学的な自然観
英　　語－言語や文化に対する理解と，情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする英語コミュニケーション能力
保健体育・芸術－実技実践能力を養うために求められる知識，技能や表現力
情　　報－情報に関する科学的な見方・考え方の理解と，問題の発見解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する能力，情報社会に主体的に参加するための資質・能力

●入学者選抜の基本方針

十分な基礎学力を持ち，学校教育を広い視野から論理的・実践的に学ぶための能力を備えた人を求めます。

そのため，学力検査（基礎的科目，専門教育科目）および面接を課し，本コースで学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

《編入学試験における重点評価項目》

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性と多様な人々との協働性	
		思考力・判断力	表現力	主体性	多様な人々との協働性
学力検査（基礎的科目）	○	○	○		
学力検査（専門教育科目）	○	○	○		
面接	○	○	○	○	○

〈特別支援教育コース〉

●求める人物像

１．特別支援学校や小学校・中学校等で働くことを強く希望する人

２．障害のある子どもに対する理解と教育に強い情熱を持つ人

３．特別支援教育のさまざまな教育課題に積極的に取り組む意欲のある人

※入学前までに修得すべき具体的な内容

国　　語－国語を適切に表現し的確に理解する能力，伝え合う力，思考力・想像力と，言語文化に対する関心および国語を尊重する態度

地歴・公民－日本および世界の歴史と生活・文化の地域的特色についての理解と，国際社会で主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する公民的資質

数　　学－数学の基本的な概念や原理・法則についての体系的な理解と，それらを活用し，数学的論拠に基づいて判断する態度

理　　科－自然の事物・現象に対する関心や探究心と，そのために必要な科学的に探究する能力と態度，および，自然の事物・現象についての理解と科学的な自然観

英　　語－言語や文化に対する理解と，情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする英語コミュニケーション能力

情　　報－情報に関する科学的な見方・考え方の理解と，問題の発見解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する能力，情報社会に主体的に参加するための資質・能力

●入学者選抜の基本方針

十分な基礎学力と読解，表現，論理的思考に十分な能力および特別支援学校や小学校・中学校等での仕事に高い関心と意欲を持つ人を求めます。

そのため，学力検査（基礎的科目，専門教育科目）および面接を課し，本コースで学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

《編入学試験における重点評価項目》

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性と多様な人々との協働性	
		思考力・判断力	表現力	主体性	多様な人々との協働性
学力検査（基礎的科目）	○	○	○		
学力検査（専門教育科目）	○	○	○		
面接	○	○	○	○	○

〈こども発達コース〉

●求める人物像

１．幼稚園・保育関連施設・小学校の仕事に携わることを強く希望する人

２．子どもに対する理解と教育・保育に強い情熱を持つ人

３．乳幼児期から児童期の子どもに関わるさまざまな教育・保育課題や，子どもへの発達支援に積極的に取り組もうとする意欲のある人

※入学前までに修得すべき具体的な内容

国　　語－国語を適切に表現し的確に理解する能力，伝え合う力，思考力・想像力と，言語文化に対する関心および国語を尊重する態度

地歴・公民－日本および世界の歴史と生活・文化の地域的特色についての理解と，国際社会で主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する公民的資質

数　　学－数学の基本的な概念や原理・法則についての体系的な理解と，それらを活用し，数学的論拠に基づいて判断する態度

理　　科－自然の事物・現象に対する関心や探究心と，そのために必要な科学的に探究する能力と　態度，および，自然の事物・現象についての理解と科学的な自然観

英　　語－言語や文化に対する理解と，情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする英語コミュニケーション能力

情　　報－情報に関する科学的な見方・考え方の理解と，問題の発見解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する能力，情報社会に主体的に参加するための資質・能力

●入学者選抜の基本方針

十分な基礎学力を持ち，読解，表現，論理的思考に十分な能力を有するとともに，本コースでの学習および子どもに関連した教育・保育施設等でのより専門的な仕事に高い関心と意欲を持つ人を求めます。

そのため，学力検査（基礎的科目，専門教育科目）および面接を課し，本コースで学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

《編入学試験における重点評価項目》

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性と多様な人々との協働性	
		思考力・判断力	表現力	主体性	多様な人々との協働性
学力検査（基礎的科目）	○	○	○		
学力検査（専門教育科目）	○	○	○		
面接	○	○	○	○	○

［地域文化学科］

●求める人物像

１．地域社会の将来を展望し，行政・経済・生活・文化などの各方面において地域の活性化に貢献したいという強い情熱のある人

２．地域の抱えるさまざまな問題に対して，人文・社会科学や生活科学，自然科学，情報科学，心理学の総合的な成果を踏まえて分析し，これに実践的に応えていこうという意欲のある人

３．地域の特性・伝統を理解しながら，日本および世界の歴史・文化に対しても幅広い関心を有し，学業で得た知識・経験を積極的に活用し，地域文化の継承・発展に取り組もうという意欲のある人

４．地域情報を世界に向けて発信し，世界の各地域との交流を促進しようという意欲のある人

※入学前までに修得すべき具体的な内容

国　　語－国語を適切に表現し的確に理解する能力，伝え合う力，思考力・想像力と，言語文化に対する関心および国語を尊重する態度

地歴・公民－日本および世界の歴史と生活・文化の地域的特色についての理解と，国際社会で主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する公民的資質

数　　学－数学の基本的な概念や原理・法則についての体系的な理解と，それらを活用し，数学的論拠に基づいて判断する態度

理　　科－自然の事物・現象に対する関心や探究心と，そのために必要な科学的に探究する能力と態度，および，自然の事物・現象についての理解と科学的な自然観

英　　語－言語や文化に対する理解と，情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする英語コミュニケーション能力

情　　報－情報に関する科学的な見方・考え方にもとづいて，情報モラルに留意しながら問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する能力，情報社会に主体的に参画する態度

●入学者選抜の基本方針

高等学校等修了時までに修得した学力に基づき，大学（２年以上在学）またはこれに相当する機関等での勉学を通して読解力や語学力，論理的思考能力を意欲的に高めてきた人を求めます。

そのため，学力検査として基礎的科目（英語）と専門教育科目（小論文），および面接を課し，本学科で学ぶために必要な「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価します。

《編入学試験における重点評価項目》

入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体性と多様な人々との協働性	
		思考力・判断力	表現力	主体性	多様な人々との協働性
学力検査（基礎的科目）	○	○	○		
学力検査（専門教育科目）	○	○	○		
面接	○	○	○	○	○